

2018年(平成30年) 5月1日 火曜日



優勝した飯田高ラグビー班

飯田2年ぶり4度目▼

高校ラグビーの7人制予選

ラグビーの第5回 全国高校7人制大会 県予選は28日、伊那市陸上競技場で7校が参加して行われた。連覇を狙う下伊那農を飯田が阻止し、2年ぶり4度目の優勝を果たした。飯田は7月21日から

上田市の菅平高原サニーパークで開かれ県予選はトーナメント方式で全国切符1枚を競つた。飯田は29-19で伊那北を破り、続く準決勝は岡谷工を38-

28で下した。決勝は前半に14点のリードを許したもののは後半に21点を集めて逆転し、再び頂点に立つた。

7人制ラグビーは飯田21(21O14)14下伊那農

2020年の東京五輪で正式競技になる。日本ラグビー協会が主催する全国大会は高校世代の強化や競技の普及を狙つて2014年に新設。各都道府県代表と前回優勝チームの計48校が出場する。

第5回全国高校7人制ラグビー大会県予選

